

チャペル週報

No.11

2021.6.28～7.2

目が手に向かって「お前は要らない」とは言えず、また、頭が足に向かって「お前たちは要らない」とも言えません。それどころか、体の中でほかよりも弱く見える部分が、かえって必要なのです。

(コリントの信徒への手紙一 12章21－22節)



ブランチ・メモリアル・チャペル (現 神戸文学館)

関西学院宗教センター

コロナ禍でも失ってはならないもの

重松一朗

中学部では月曜日から土曜日まで、水曜日を除いて毎日全校礼拝が行われている。1年生から3年生までの全生徒と教員が一堂に会し、声を合わせて賛美し、説教者からのメッセージに耳を傾け、共に祈る。しかし、これも昨年の1月までのことであった。コロナ禍により、昨年度は一度もその機会がなく、今年度も4月に数度だけ全校生が集まったものの、そこに賛美の歌声はなく、4月末の緊急事態宣言発令と共に再び全校生が一同に会する場はなくなった。中学部では昨年度、オンライン授業に始まり、ようやく一斉授業が行われたのは1学期末である。課外活動（クラブ）も、ほぼすべての大会が中止となり、中学部教育の特色であるキャンプも中止、修学旅行も中止となった。

また、常時マスク着用の生活は人間関係にも大きな影響を与えたように思える。本当の顔を見たことのない者同士のつながりは、どこか不自然で、やはり、マスクはマスク（仮面）であると思ひ知る。このように、コロナ禍によって、学校の内外で、私たちは今までに経験したこともないような事態に直面し、日々の学校生活を大きく変更せざるをえなくなった。そして、生徒らも教職員も、やるせない思いを毎日感じながら過ごしてきた。このような状況は、学院のすべての学校でも、同じようなものであったろう。

社会にあっては学校関係者などとは比べものにならぬ大変な苦境にある人々がいる。そのことを覚え、常に祈らねばならない。同時に学院の皆も痛みを伴う生活をしてきた。その中で、特に中学部で私が大きな痛手とを感じるのは、やはり最初に挙げたことである。学校が学びの場であることは言うまでもない。しかし、関西学院の学びは祈りによって成り立ち、祈りによって支えられている。それを肌で感じ、確認する場が日々の全校礼拝であった。それを失ったことが、徐々にではあるが中学部の、そして関西学院の根幹を蝕んでいるのではないかとさえ思える。学校は毎年、新たな仲間を迎え送り出す。昨年、コロナ禍の中で迎えた生徒も、もう2年生の半ばである。そして、今の状況がすぐに好転するとも思えない。関西学院の最も大切な部分に出会えなかった空白の学年を作ってはならない。我々がその大切なものを、生徒らにどう伝えていくか、この大きな課題に向き合う毎日でありたい。

(中学部教諭)

チャペルアワー スケジュール

西宮上ヶ原キャンパス、西宮聖和キャンパス・・・10:30-11:00

神戸三田キャンパス・・・10:40-11:10

6/28 月

神 説教学演習 A 吉川祥平(神学研究科 M1)
経 経済と人間⑤ 堀 敬一(経済学部教授)
人 木原桂二(商学部宗教主事)
建 村瀬義史(宗教主事)

29 火

文 オンデマンドにて実施。アクセス先は文学部 HP に掲載
社 日常と非日常⑩ 小田部 進一(神学部教授)
法 井上 智(宗教センター宗教主事)
経 経済と人間⑥ 宮脇 幸治(経済学部准教授) 場所: B号館 301 教室
商 木原桂二(宗教主事)
* オンラインにて実施 URL: https://www.kwansei.ac.jp/s_ba/s_ba_003010.html
国 動画配信 URL: <https://www.kgsisxp.com/> [KG SIS キリスト教サイト]
理・工・生環 前川 裕(理[工・生環]宗教主事)(オンライン実施: KG_STBE_chapel で検索)
総 足立晴香(総合政策学部 4 年生)
教 富江 英俊(教育学部教授)

30 水

神 キリスト教学 A 荒木天良(神学部 1 年)
社 日常と非日常⑪ 奥村 隆(社会学部教授)
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
商 木原桂二(宗教主事)
* オンラインにて実施 URL: https://www.kwansei.ac.jp/s_ba/s_ba_003010.html
人 柴田 学(人間福祉学部専任講師)
国 動画配信 URL: <https://www.kgsisxp.com/> [KG SIS キリスト教サイト]
理・工・生環 河西秀哉(名古屋大学大学院人文学研究科准教授)
(オンライン実施: KG_STBE_chapel で検索)
教 山下 満帆(教育研究科 2 年生)

7/ 1 木

文 オンデマンドにて実施。アクセス先は文学部 HP に掲載
社 「コミュニケーション」をめぐって① 打樋 啓史(宗教主事)
法 加納和寛(神学部教授)
経 経済と人間⑦ 安岡 匡也(経済学部教授) 場所: B号館 301 教室
商 木原桂二(宗教主事)
* オンラインにて実施 URL: https://www.kwansei.ac.jp/s_ba/s_ba_003010.html
人 舟木 讓(院長)
国 Chapel in English Eun Ja Lee(宣教師)
総 Christian Triebel(宣教師)
聖和 福万 広信(初等部宗教主事)

2 金

神 小田部進一(神学部教授)
文 オンデマンドにて実施。アクセス先は文学部 HP に掲載
経 経済学と聖書⑬ 井口 泰(経済学部教授)
* オンラインにて実施。アクセス先は経済学部 HP に掲載
院 生き方を問う⑤ Timothy O. Benedict(宣教師)
理・工・生環 武久 盾(日本キリスト教団住道一粒教会牧師)
(オンライン実施: KG_STBE_chapel で検索)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 Zoomにて開催
7月2日(金)「聖和短期大学のために」 千葉 武夫(聖和短期大学学長)

ZoomのURL, ID, PWについて、学生で興味のある方は shukyocenter@kwansei.ac.jp 宛に「学籍番号」「氏名」をメールしてください。教職員はパブリックフォルダをご確認ください。

- 夏の献血(西宮上ヶ原キャンパス)のお知らせ
宗教総部では、夏の献血活動を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。
期 間：7月8日(木)~9日(金)
受付場所：吉岡記念館ラウンジ
主 催：宗教総部献血実行委員会
- ボランティアに関心がある皆さんへ(ヒューマン・サービス支援室からお知らせ)
ヒューマン・サービス支援室では、単発でのボランティア活動や継続して関わるボランティア団体・ボランティアサークルの紹介を行っています。「何をしたらいいかわからない」という人も、コーディネーターと一緒に話しながらボランティアを探せるので、気軽にご来室ください。
[開室日程]
西宮上ヶ原キャンパス：平日 8:50~16:50
神戸三田キャンパス：平日火・水・木曜日の 10:30~17:00(授業期間中のみ開室)
オンライン：平日 8:50~16:50で相談可
※オンライン相談を希望される場合は下記よりご予約ください。
<https://onl.tw/UBvnyqX>
- 関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝
授業期間中の第二・第四日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っております。
どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。
7月11日(日)10:00~11:00
※休会または時間短縮とする場合がありますので、念のため関西学院会館予約センター(Tel.0798-54-6013)にご確認ください。
- CD・DVDライブラリー利用について
吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。
- 盲導犬育成のためご協力をお願いします
関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。
- 「チャペル週報」バックナンバーについて
2005年度以降のバックナンバーは下記で閲覧できます。
URL：https://www.kwansei.ac.jp/c_christian/c_christian_001157.html

関西学院宗教センター

https://www.kwansei.ac.jp/c_christian/index.html